

本庄市会計年度任用職員選考申込書（兼履歴書）

太枠内の項目について必要事項を記入し、該当する□欄にレ点又は該当する選択肢に○を付け、写真欄に写真を貼ってください。
（記入は、黒インク又は黒のボールペンを使用し、楷書で記入してください。こすると文字が消えるペンは使用しないでください。）

受 付 番 号		申 込 先 課 名		職 種		写 真 欄 ・たて 4cm×よこ 3cm ・6 か月以内に撮影した 写真（上半身、脱帽、正 面向き）
受 付 日						
フリガナ			性別			
氏 名	(氏)	(名)				
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日生 () 歳（令和 7 年 4 月 1 日時点）					
現 住 所	〒 ※申込者本人と確実に連絡の取れる電話番号を記入してください。 電話 ()					

学 歴	学 校 名	学 部 ・ 学 科 ・ 専 攻	在 学 期 間	区 分
	(直近から記入してください。)		年 月 から 年 月 まで	卒業・卒業見込 その他 ()
			年 月 から 年 月 まで	卒業・卒業見込 その他 ()
			年 月 から 年 月 まで	卒業・卒業見込 その他 ()
職 歴	本庄市役所での職歴を直近のものから記入してください。			
	所 属 課	職 務 内 容	在 職 期 間	雇 用 形 態
			年 月 から 年 月 まで	正職員 会計年度任用職員
			年 月 から 年 月 まで	正職員 会計年度任用職員
			年 月 から 年 月 まで	正職員 会計年度任用職員
	本庄市役所以外での職歴を直近のものから記入してください。			
	勤 務 先 名	職 務 内 容	在 職 期 間	雇 用 形 態
			年 月 から 年 月 まで	正規雇用 その他
			年 月 から 年 月 まで	正規雇用 その他
			年 月 から 年 月 まで	正規雇用 その他
			年 月 から 年 月 まで	正規雇用 その他
			年 月 から 年 月 まで	正規雇用 その他

兼 業	令和 7 年 4 月 1 日以降に兼業する勤務先を記入してください。			
	企業・団体名	役職・雇用形態	勤務地	勤務形態・時間
資 格 免 許	名 称	取 得 年 月		交 付 機 関
		年 月 取得・見込		
		年 月 取得・見込		
		年 月 取得・見込		
パソコン 能 力	Word・Excel について、いずれかあてはまるものにチェックしてください。			
	☐ 応用的操作可（表・グラフ等の作成、関数使用）	☐ 基本的操作可（文書作成・表への入力）		☐ 操作不可
勤務できない日	日 月 火 水 木 金 土 なし			週 日勤務可能
勤務可能な時間	午前・午後 時 分 ～ 午前・午後 時 分			
通 勤 手 段	☐ 自家用車 ☐ 徒歩 ☐ 電車・バス ☐ その他（ ）			
志望動機及び自己 P R				
特記事項 （例）健康状態について配慮が必要なこと等				
今回の選考の結果、採用に至らなかった場合、同じ職種に欠員が出た際の任用を希望しますか。 ※希望者は市が管理する待機者名簿に登録されます。欠員の状況に応じて本市から御連絡します。				
☐ はい ☐ いいえ				

私は、本庄市会計年度任用職員の選考を受験したく申込みます。なお、私は募集要項に掲げる受験資格を全て満たしており、申込書の記載事項は事実と相違ありません。

地方公務員法第 16 条の以下規定のいずれにも該当していません。

(1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(2) 本庄市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

(3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

令和 年 月 日 氏名 (自 署)

- ・記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。
- ・資格を必要とする職に申込み場合は、当該資格証の写しを添付してください。
- ・本申込書は、A4 両面刷りで印刷の上、申込先に提出してください。
- ・「勤務できない曜日」、「勤務可能な時間」については、勤務条件を決めるための参考資料として使用します。